

令和 7 年 11 月 12 日
気象庁大気海洋部

配信資料に関するお知らせ

～ 函館レーダーの観測データの方位方向のズレについて ～

気象庁の函館レーダーは、気象ドップラーレーダーから二重偏波気象レーダーに更新され、本年 7 月 11 日に運用を開始しましたが、同レーダーで観測される降水域が、レーダーを中心に真の方位から左(反時計回り)に 0.5 度程度ズレていることが判明しました。このズレの大きさは、レーダーから 100km の地点において約 0.87km、200km の地点では約 1.75km です。ズレの大きさを考慮すると、本レーダーによる降水の監視には、このズレは特段の障害とはなりません。詳細にデータをご利用の方はご注意ください。

なお、函館レーダーにつきましては、本日(11 月 12 日)、方位の調整作業を行い、13 時から観測データの配信を再開しましたのでお知らせします。

問い合わせ先：気象庁大気海洋部観測整備計画課 遠隔観測技術管理調整官
電話：03-6758-3900 内線4325